

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府寝屋川市
 本事業の担当部局名 こども部子育て支援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3_1_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
個別事業名	母子健康手帳アプリ運用事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	~	令和9年3月31日	事業開始年度	令和4年度			
総事業費(A)(円)	580,800	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	580,800			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	580,800							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	0	580,800	0	0	580,800		
	対象経費支出予定額	0	580,800	0	0	580,800		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 子育て世帯を中心とした若い世代の方に本市を選んでいただき、人口の年齢構成のリバランスを図ることで行政サービスの維持充実を図って行く必要がある。そのためには、安心してこどもを産み、育てる環境づくりをすすめていかなければならない。妊産婦が必要な時にいつでも相談ができ、サポートする体制の充実をすすめ、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行い、安心して生活ができるよう、子育て支援施策の充実を図っていく。</p> <p><本個別事業の位置付け> 本市では、子育て応援事業や多胎児家庭支援事業などの子育て支援施策の充実に注力しており、令和4年度から新たに「妊娠期からの子育てを支える」を推進している。 子育て世代のニーズに対応した子育て支援施策を提供するため、地域の子育てに関する情報提供、各種相談や電子申請などの機能を有する母子健康手帳アプリを導入し、ICTを活用した妊娠期からの子育て支援の一層の充実を図っている。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	母子健康手帳アプリ運用	・母子健康手帳機能 ・地域の子育てに関する情報 ・アプリを用いた相談体制の構築(「育児相談」「オンライン相談」「MY CITY 助産師(地域の助産師)の訪問指導」等) ・子育てに関する施設のマップ検索 等 ・現在、HPIにて幅広い市民への周知・広報を行なっている。今後は、より一層の周知・広報を目指し、医療機関等との連携も予定している。					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・母子健康手帳の機能をはじめ、地域の子育てに関する情報を必要とする対象者に対し、プッシュ型の情報配信を引き続き行う。 ・子育てに関する各種相談への回答を示すとともに、専門職に個別の相談をしたい場合は窓口・オンラインにおける各種相談予約や訪問指導の電子申請を行うようにするなど、引き続き本アプリを適切に運用していく。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	この地域で今後も子育てしていきたいと答えた人の割合(すこやか親子21アンケート4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳6か月児健診平均)		%	95 (R8年度)	87.4
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.28 (R4年)	
	婚姻件数		件	828 (R5年)	
	婚姻率			3.7 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	アプリダウンロード状況	%	95 (R8年度)	70 (R8年1月末時点)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	76 (R8年1月末時点)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					